

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

事業所名	温室効果ガス排出量										基本対策				特色取組				取組ステップ		その他の温暖化対策		自己評価 点数分布											
	実施年度	目標設定	基準年度	基準値 (t-CO2)	目標年度	目標値 (t-CO2)	基準年度比 (%)	削減 (t-CO2)	削減率 (%)	目標設定	基準年度比 (%)	削減率 (%)	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出を抑制するために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出を抑制するために実施した措置	年度	事業		参照した内容	削減合計	削減後の 温室効果 ガス排出量								
株式会社長倉製作所 本社・原工場	30		28	8,848	31	8,405	95.0%	10,068	113.8%	★	95.7%	98.3%	29-31	設備導入	電気使用設備	設備ごとに、どのようなデータが計測・収集可能か検証する。	29-31	排出削減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を削減する技術の開発やその製品化を行うこと。	金型の形状改善などにより、プレス工程の短縮化と金型の寿命の改善を図る。										31～60				
													29-31	設備導入	電気使用設備	工場内の変電所や変圧器を低損失型に順次交換する。特に25年以上の設備を更新する。 総合的な省エネの推進を推進する。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	毎年夏に開催している社内の夏祭りの際に、会社の近隣の美化活動を実施する。														
													29-31	設備導入	照明設備	工場建物の水銀灯照明および事務所内の蛍光灯照明器具のLED照明化を順次進める。	29-31	排出削減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を削減する技術・製品の普及を行うこと。	多段化LTIに搭載される部品の開発を進める。														
													29-31	運用対策	伝熱合理化・加熱設備等	熱利用設備の保温効果（ジャケット等）を高め、無駄によるエネルギーロスを削減する。																		
													29-31	運用対策	燃焼合理化	連続稼働の条件変更（サイクルタイム改善によりLNG使用量の削減を図る）																		
													29-31	運用対策	交換合理化・照明・事務機器	照明器具のLEDへの切り替えの際に、照度の適正化を考慮した照明の配置を検討する。																		
													29-31	運用対策	交換合理化・照明・事務機器	パソコンの省電力設定を活用する。																		
													29-31	設備導入	電気使用設備	自動販売機を、夜間のみ冷却を行うタイプのものに順次切り替えを行う。																		
ナカヤマ鋼管株式会社 天龍川製造所	30		28	3,015	31	2,864	95.0%	2,624	87.0%	★	95.0%	85.5%	30	運用対策	燃焼合理化	空気を最適に設定した。															31～60			
													31	運用対策	交換合理化・照明・事務機器	-																		
静岡市中島浄化センター	30	★	28	9,434	31	9,340	99.0%	10,359	109.8%				29-31	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステムを活用し、市職員及び委託職員に対して地球温暖化防止に関する研修を行い、意識レベルの向上を図った。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	下水道施設として、地区の河川・海岸美化運動へ参加した。										31～60				
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	日報、月報、年報にてエネルギー管理を行った。また、月報や年報では前月比や前年同月比を記載し、エネルギーの消費動向等を把握できるようにしている。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	小学生や一般の方の見学を受け、浄化センター及び環境について説明し、環境意識の向上を図った。														
													29-31	運用対策	運転管理	稼働台数の調整、稼働機種の選択等を行い、負荷の状況に応じた運転管理を行った。																		
													29-31	運用対策	保守及び点検	日常点検、日常作業にて設備の保守及び点検を実施した。																		
													29-31	運用対策	交換合理化・電動応力用・電気加熱等	流体の状況に合わせた流体機械の運転（台数制御、回転数制御など）を行った。																		
													29-31	運用対策	伝熱合理化・空調・給湯	政府が推奨する設定温度を勘案し、作業環境に適した温度設定とした。																		
													29-31	運用対策	交換合理化・電動応力用・電気加熱等	主ポンプ等の場内設備に関して稼働台数を調整し、無駄な電力を抑えるようにした。																		
													29-31	運用対策	交換合理化・照明・事務機器	プリンタを省エネモードに設定し使用した。																		
南都化成株式会社 大井事業所	30		28	4,281	31	4,246	99.2%	3,859	90.1%	★	97.0%	98.9%	29	運用対策	運転管理	生産管理による立上時のヒートアップ時間の短縮															0～30			
													29-31	運用対策	運転管理	管理標準作成による空運転の防止																		
													29-31	設備導入	電気使用設備	モーター交換時高効率モーターを使用した																		
南都化成株式会社 裾野事業所	30		28	4,525	31	4,480	99.0%	4,817	106.5%	★	97.1%	91.9%	29-31	運用対策	運転管理	旧式設備の稼働停止（スタンピングモールド）															31～60			
													29-31	運用対策	運転管理	異常工程の生産性改善																		
													30-31	設備導入	電気使用設備	老朽設備（高圧・塗装）の計画更新																		
南都化成株式会社 吉田事業所	30		28	3,065	31	3,069	100.1%	3,014	98.3%	★	97.0%	96.7%	29	運用対策	運転管理	工場内のエアコン温度管理															0～30			
													29-31	運用対策	運転管理	工場内のエアコン温度管理																		
西日本電信電話株式会社 電電ビル	30		28	5,049	31	4,892	96.9%	4,558	90.3%	★	96.9%	90.3%	29-31	運用対策	保守及び点検	空調装置において、シーズン前の室外機洗浄および室内機フィルタ交換による夏季の使用電力の抑制を行った。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整（ペーパーレス化等）により、廃棄物の削減を図ること。	CD-ROMの使用により、ペーパーレス化を図る。										61～80				
													29-31	運用対策	伝熱合理化・空調・給湯	給湯設備の供給箇所の限定を行った。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	駿府城公園での清掃活動の実施。														
													29-31	設備導入	空気調和設備	通信設備の減少に伴う空調の停止（2件）、撤去（5件）、高効率空調への更改（9件）を行った。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	安倍川流水クリーンまつりに参加し、清掃活動を実施。														
													29-31	運用対策	保守及び点検	空調装置において、シーズン前の室外機洗浄および室内機フィルタ交換による夏季の使用電力の抑制を行った。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整（ペーパーレス化等）により、廃棄物の削減を図ること。	CD-ROMの使用により、ペーパーレス化を図る。														
													29-31	設備導入	空気調和設備	通信設備の減少に伴う空調の停止（5件）、撤去（3件）を行った。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	浜名湖の清掃活動の実施。														
													29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	環境省「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」への参加（夏・七夕の日）、及び独自施策として既設の節目を感しさせる行事日にイベントライトダウンを実施。															
西日本電信電話株式会社 向宿ビル	30		28	3,055	31	2,954	96.7%	2,668	87.3%	★	96.7%	87.3%	29-31	運用対策	保守及び点検	空調装置において、シーズン前の室外機洗浄および室内機フィルタ交換による夏季の使用電力の抑制を行った。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整（ペーパーレス化等）により、廃棄物の削減を図ること。	CD-ROMの使用により、ペーパーレス化を図る。										31～60				
													29-31	設備導入	空気調和設備	通信設備の減少に伴う空調の停止（5件）、撤去（3件）を行った。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	浜名湖の清掃活動の実施。														
													29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	環境省「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」への参加（夏・七夕の日）、及び独自施策として既設の節目を感しさせる行事日にイベントライトダウンを実施。															
日清紡メカトロニクス株式会社 浜北精機事業所	30		28	11,300	31	14,100	124.8%	11,090	98.1%	★	97.0%	99.8%	29-31	設備導入	照明設備	構内の蛍光灯・水銀灯照明を徐々にLED照明に更新している。															0～30			
													29-31	設備導入	電気使用設備	電動機の更新ができなかった。																		
													29-31	設備導入	電気使用設備	新規設備導入により、自動化、省力化を図った。																		
													29-31	設備導入	電気使用設備	空圧圧縮機の負荷に応じた運転管理が不十分だった。																		
													29-30	運用対策	推進体制の整備	環境委員会にて毎月の省エネ・廃棄物削減の結果を報告する。																		
													29-31	運用対策	交換合理化・照明・事務機器	不要時にパソコンのモニター電源を切る、ノートパソコンを閉じる。																		
ニチアス株式会社 浜井工場	30		28	32,910	31	31,923	97.0%	33,319	101.2%	★	97.0%	94.1%	29-31	運用対策	保守及び点検	定期的に、ボイラーの異常管理、監視室等に滞留している人及びスタール等の発生、フィルターが目詰まりの発生、送風機及び換気扇のオイルの交換、換気扇の他の部品の高圧洗浄等の点検、設備の保守及び点検を行い、良好な状態を維持した。照明器具はLEDに更新した。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・表紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄物の削減を図ること。	使用済封筒・表紙を積極的に活用した。												61～80		
													29-31	運用対策	伝熱合理化・空調・給湯	・冷暖房の設定温度は、政府が推奨する室温になるように設定した。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分別を図ること。	継続して廃棄物の分別ごとに箱を設置している。また説明写真も付けている。														
													29-31	運用対策	交換合理化・照明・事務機器	・照明設備は、照度の適正化を図るとともに、適宜調光による減光又は消灯を行うことにより、過剰又は不要な照明をなくした。																		
													29-31	運用対策	交換合理化・照明・事務機器	・事務用機器は、不要時において適宜電源を切るとともに、省電力モードの設定を行った。																		
													29	設備導入	空気調和設備	・効率の高い空調設備を採用した。																		
													29-31	設備導入	照明設備	・水銀灯や蛍光灯のLED化を実施していった。																		
ニチハ富士テック株式会社 本社富士工場	30	★	28	4,607	31	4,395	95.4%	4,917	106.7%				29-31	運用対策	燃焼合理化	乾燥機の排気ファンのインバータ化による暖房熱削減。															0～30			
													29-31	運用対策	運転管理	電力ピークカットソフトによる電力負荷平準化。																		

日本たばこ産業株式会社 東海工場	30	★	28	12,851	31	16,300	125.9%	18,679	144.2%			29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	省エネルギー検討会、地球環境委員会を組織し、毎月のエネルギー実績を分析・報告している。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	29-31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	環境マネジメントシステムの運用継続(2015年版への移行審査は昨年)				31~60					
												29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギー等(水、産業用食料)実績を毎月の目標と比較分析すること で異常・変化の早期発見に繋げる。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。												
												29-31	運用対策	運転管理	換気室等に付いたインバーターによる運転運転、冷凍機・空気圧縮機の 稼働時間など、生産状況に応じた付帯設備の稼働	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	工場内排水路の清掃、「ひろえばが好きななる運動」を計画通り実 施												
												29-31	運用対策	保守及び点検	年間スケジュールにより計画的な保守手入れを実施している。それ以外 で発見した場合は都度対応する。															
												29-31	運用対策	伝熱合理化・空調・給湯	事務所・居室の空調機については、設定値の固定や変更制限をかけ る。															
												29-31	運用対策	抵抗等電気損失防止	吸収式冷凍機を活用したブレークカット															
												29-31	運用対策	変換合理化・照明・事務機器	OA機器の低電力モード設定、昼休憩時の事務所照明の自動消灯など 不要時における対策を実施															
												29	設備導入	電気使用設備	受変電設備の計画的な更新と、適正容量及び省エネ機器の選定															
												29	設備導入	照明設備	製造現場照明のLED化を順次推進															
日本特殊塗料株式会社 静岡工場	30		28	3,229	31	3,130	96.9%	3,910	121.1%	★	88.8%	105.1%	29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	デマンドコントロール(月・日・夜・日・稼働単位でのデータ取り)最大値 平均値を半期毎でグラフ化し、過去の実績と比較。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	昨年同様、清掃活動への参加なし。				0~30						
													29-31	運用対策	運転管理	昨年同様、自社で設備等に掛かる電力量を測定した算出表を用いて 日々の使用量を把握した。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分別 を図ること。	外周植栽を廃棄と再生の分別作業を実施										
													29-31	運用対策	伝熱合理化・空調・給湯	昨年同様事務所内では徹底して実施。現場の体感では休憩時間 内での使用、急激に温度を低下させる為、設定温度を変えていた。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	廃棄物としている外周植栽のリサイクル化を8月から11月の4ヶ月間実 施。										
													29-31	設備導入	電気使用設備	庫内照明は昼夜消灯を実施。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切 に冷暖入い防止措置を図ること。	7.5kw以上50kw未満の冷凍冷蔵庫については昨年業者が点検済 み、業務用冷凍空調機器については3ヶ月間に簡易点検実施済み。										
													29-31	設備導入	照明設備	水筒灯及び蛍光灯をLEDに変更(28基)、新設した倉庫にLEDを12基設 置。														
日本プラスト株式会社 富士工場1地区	30	★	28	2,933	31	2,730	93.1%	2,730	93.1%				29	設備導入	空調和設備	事務所及び作業エリアにおいて、空調機の更新を計画。また、空調機選 定において、高効率機器の選定を実施。										31~60				
													29	設備導入	照明設備	工場内作業エリアにおいて、蛍光灯からLED照明に変更を計画。														
日本プラスト株式会社 富士工場2地区	30	★	28	1,000	31	781	78.1%	781	78.1%				29	設備導入	空調和設備	-														
													29	設備導入	照明設備	-														
日本ベトナム株式会社 静岡工場	30		28	4,472	31	4,922	110.1%	4,762	106.5%	★	100.4%	96.9%	29-31	運用対策	推進体制の整備	省エネ委員会にて管理標準の整備、省エネ対策の計画と実施状況の報 告の体制整備を行った。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整(ペーパーレス化等)により、廃 棄物の削減を図ること。	パソコンで作成した書類を電子化せずデータによる送信若しくはメー ル添付にてペーパーレス化した。										
													29-31	運用対策	燃費合理化	業者による空気の調整を行った。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	工程内発生原料廃棄物を肥料用として引き渡した。										
													29-31	設備導入	電気使用設備	更新時に高効率モーターを選定した。														
													29-31	設備導入	照明設備	道路灯(外灯)6台をLEDに変更した。														
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	年・月・日単位でエネルギー使用量管理を実施し、年・月でグラフにして エネルギーの消費動向を把握できるようにした。														
													29-31	運用対策	変換合理化・A電動応用・電気加熱等	コンプレッサーの台数制御及び管理任力を0.5Mpaにコンプレッサーの 負荷軽減した。														
													29-31	運用対策	変換合理化・照明・事務機器	稼働終了及び工場稼働終了時に照明の消灯を実施した。														
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	製造に関わる大型の機器については出来ている。														
日本マイクロバイオファーマ株式会社 豊田工場	30		28	4,894	31	4,187	85.6%	5,707	116.6%	★	97.0%	105.1%	29-31	設備導入	空調和設備	空調機と送風機更新														
													29-31	設備導入	照明設備	HH蛍光灯、外灯の一部にLED照明の設備を採用した。														
													30	設備導入	熱利用設備	冷凍機更新														
													29-31	運用対策	運転管理	稼働台数の調整														
													29-31	運用対策	変換合理化・A電動応用・電気加熱等	一部照明設備、空調設備の減灯、低減を行った。														
日本モレックス合同会社 静岡工場	30		28	10,167	31	10,460	102.9%	12,770	125.6%	★	97.0%	72.0%	29-30	設備導入	熱利用設備	プレス配管の断熱化を一部設備において実施(プレス機 9/46台)														
													29-30	設備導入	電気使用設備	平成30年度においてポンプのインバーター化の効果検証をすることが 出来なかった。														
													29-30	設備導入	照明設備	非常照明324基についてLED照明に交換を実施、(前年度プレス及び O/Mの722基実施済み)計画予定設備全て完了														
													29-31	設備導入	電気使用設備	平成29年度は断熱効果について費用対効果を試作検証。														
													29-31	運用対策	伝熱合理化・空調・給湯	エアコン室外機の熱交換ファンの責任洗浄を実施(101台中21台実施: 前年度40台実施済み)、計画予定設備全て完了														
													30-31	運用対策	変換合理化・A電動応用・電気加熱等	設置工事に係る工事仕様検討及び見積取付(費用対効果検証)														
													30-31	運用対策	変換合理化・A電動応用・電気加熱等	設置工事に係る工事仕様検討及び見積取付(費用対効果検証)														
日本理化学工業株式会社 本社・専属工場	30		28	2,503	31	2,428	97.0%	2,733	109.2%	★	97.0%	97.8%	29	運用対策	伝熱合理化・A加熱設備等	休日の空調に使用するボイラを高圧、低圧の2台運転から低圧の1 台運転に変更(配管改修し、ガス使用量を削減)。	29	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分別 を図ること。	廃棄又は原料とするもの、資源として再生するものと色分け等細かく 分別し、資源の再利用を継続する。	29-31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、 ISO14001等)の普及啓発	更新審査実施し、適合の判定。							
													29-31	設備導入	電気使用設備	エアコン更新2台、新設設置1台(何れも省エネタイプの最新機種に更 新)	30-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	「製品リサイクル」については、断熱材の劣化が懸念された為、今年度は断 熱材の更新を実施した。・空調室外機は7.5kWの設備の建屋空調機 に水噴霧装置を設置した。										
													29	設備導入	電気使用設備	第一受電設備(高圧)を更新し、キュービクル化。														
													29	設備導入	排熱回収設備	ボイラ用給水タンク(戻りドラム)を更新、保潔性、配管経路の短縮等 により給水温度をアップ。														
													29	設備導入	照明設備	5M・O造工室全体の蛍光灯を全て(約70灯)LED蛍光灯に変更。														
													29	設備導入	電気使用設備	5M・O空調に給気制御用インバータを設置する。														
													30	設備導入	電気使用設備	5M・O「イテ」送風ファンモーター及び「イテ」の更新、特にファンモーターは、 600W×5台を500W×3台+400W×2台に変更する。														
													30	運用対策	伝熱合理化・A加熱設備等	5M・O「イテ」の上部断熱化は実施していたが、側面(OS)側は出入口も あり実施していない為、断熱化し熱の放出を防止する。														
沼津市立病院	30	★	28	5,672	31	5,592	98.6%	5,477	96.6%				29-31	設備導入	照明設備	1階の廊下、2階の検査エリア、病棟のナースステーション、立体駐車場 において、LED照明へ改修														
沼津製鋼株式会社	30		28	11,122	31	11,000	98.9%	12,691	114.1%	★	98.7%	98.1%	29	設備導入	電気使用設備	受電用変圧器の更新														
													29	設備導入	電気使用設備	荒引鋼線製造設備の潤滑・冷却液濾過装置吸引プロフをインバータ制 御化(30年度追加実施)														
													29-30	設備導入	照明設備	工場内外水筒灯 天井クレーン照明 LED化														
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	省エネ会議議題「非稼働時工業用水の無駄な送水停止」によるポンプ 駆動力削減														

ネオファーマジャパン株式会社 保井工場	30	★	28	9,407	31	9,125	97.0%	9,312	99.0%				29-30	設備導入	照明設備	照明器具をLEDに交換した。	29-30	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分別を促すこと。	廃棄物発生量の削減に努め、汚泥は全量の肥料化を目指した。											0~30			
													31	設備導入	燃焼設備	ボイラー更新を計画した。	29-30	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷凍漏えい防止措置を図ること。	倉庫の空調設備を更新し、従来品と比べ省エネ機器を導入した。														
													29-30	運用対策	運転管理	稼働の状態に応じて稼働の調整を試みている。省エネ診断を受診し、コスト削減しながら、効率化を検討している。																		
ネスレ日本株式会社 島田工場	30		28	38,080	31	36,950	97.0%	32,491	85.3%	★	97.0%	80.4%	29	設備導入	熱利用設備	製造設備の稼働状況を更新実施	29	エネルギー起源以外の削減取組	その他	ボイラー清缶剤の受入れタンク設備を新規設置して、薬品消費量により省エネ効果を実現した。	29-31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	環境マネジメントシステムの運用実施							81~100			
													29	運用対策	熱の動力等交換合理化	製造設備の稼働状況に合わせて、コージェネレーションの運用を最適化	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷凍漏えい防止措置を図ること。	3回/年の点検と修理を実施														
													29-31	運用対策	排熱の回収利用	スチームトラップの管理を、専門業者による診断と不具合箇所全ての交換修理の実施と継続	29-31	排出低減技術等の開発・普及	省エネルギーに資する環境マネジメントシステム等を普及すること。	全部署で省エネルギー対策に取組み実施														
													29	運用対策	排熱の回収利用	廃熱ボイラーの連続ブロー熱回収の実施 ボイラー室スチームコンデンサートンクのつつらっく蒸気の回収実施	29-31																	
													29	設備導入	電気使用設備	エアークンプレッサーの更新実施																		
													29	運用対策	燃焼合理化	脱水コーヒー粉の水分管理による、サーマルリサイクルボイラーの効率向上実施																		
													29	運用対策	燃焼合理化	環境推進委員会による省エネパトロールと修理実施																		
													29-31	運用対策	保守及び点検	水処理メーカーによる、ボイラー水管理の実施とボイラー性能検査時の効果の確認の実施と継続																		
株式会社ノダ 清水事業所	30		28	28,778	31	28,778	100.0%	26,982	93.8%	★	97.0%	99.8%	29-31	設備導入	照明設備	水銀灯ランプ器具 蛍光灯器具を順次 LED照明に交換実施																	31~60	
													29-31	設備導入	電気使用設備	設備導入時の負荷に応じた速度調整するよう設計した。																		
													29-31	運用対策	運転管理	コンプレッサーの台数制御にインバータのコンプレッサーを導入し更なる向上を図った。																		
													29-31	運用対策	保守及び点検	点検日に汚れの多い蛍光灯器具の清掃実施 工場稼働率の向上の為 月例点検の計画的実施を行った。																		
株式会社ノダ 富士川事業所	30		28	9,904	31	10,000	101.0%	10,393	104.9%	★	94.8%	101.4%	29-31	運用対策	交換合理化・電動力応用・電気加熱等	毎月朝礼で、各設備の空転防止の呼び掛けを行った。	29	二酸化炭素の吸収源対策	吸収源対策を目的とし、事業者が自ら森林を保有・管理すること。	株ノダ所有の富士宮市朝霧高原の森に、11月に社員とその家族50人で植樹活動(1000本)を行った。														0~30
													29-31	設備導入	照明設備	80WLED照明8台導入(400W水銀灯取替)、 30WLED照明8台導入(80W蛍光灯取替)	29	二酸化炭素の吸収源対策	吸収源対策を目的とし、事業者が自ら森林を保有・管理すること。	株ノダ所有の掛川市黒保山の森に、2月に植樹活動2200本を行った。														
													29-30	設備導入	電気使用設備	集塵ファンの風量調整をインバータ方式から、インバータ方式に変更し、ファンモーター回転数を8%下げた。	30	二酸化炭素の吸収源対策	吸収源対策を目的とし、事業者が自ら森林を保有・管理すること。	株ノダ所有の富士宮市朝霧高原の森において、5月に社員が植樹活動(70本)を行う。														
													30-31	設備導入	熱利用設備	木質バイオマスボイラーの更新																		